



りんが治地戦時日誌

成人向 四月九日—100

ありませんよ
そんなもの

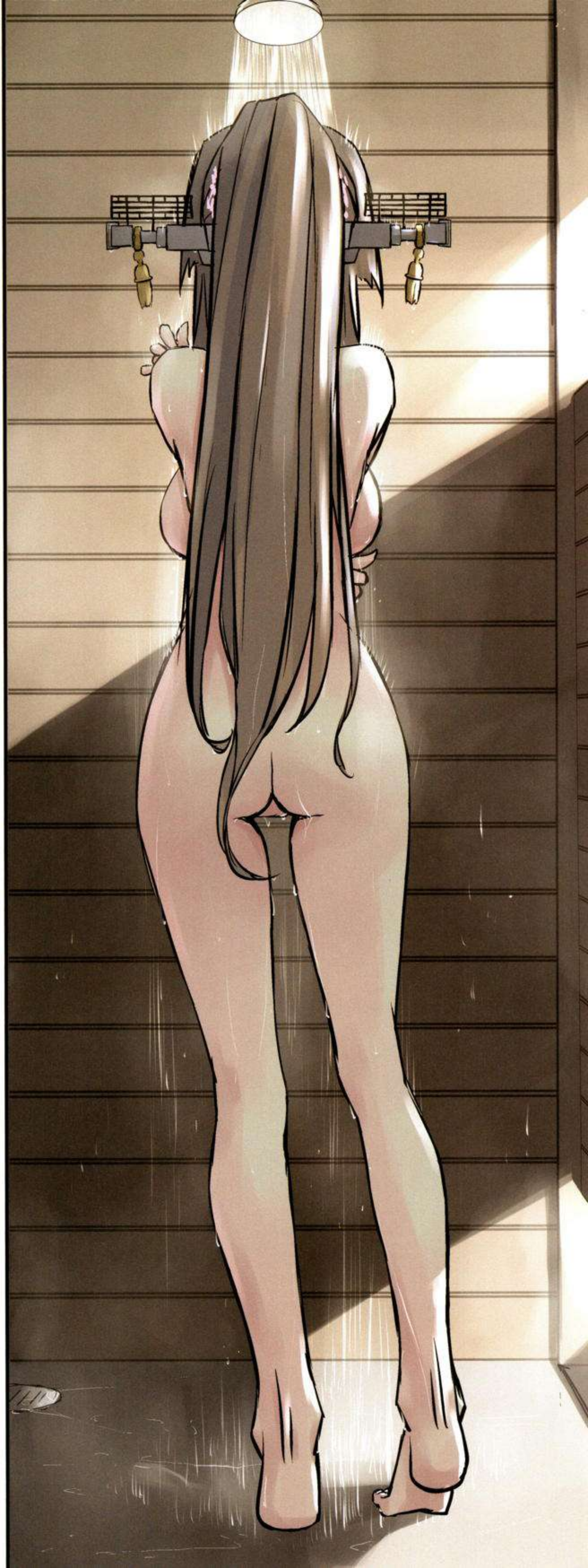


あの人に
名前はありません



リングガ泊地戦時日誌

四月九日二〇〇〇





？
どうして？

…秘匿事項
—とか？

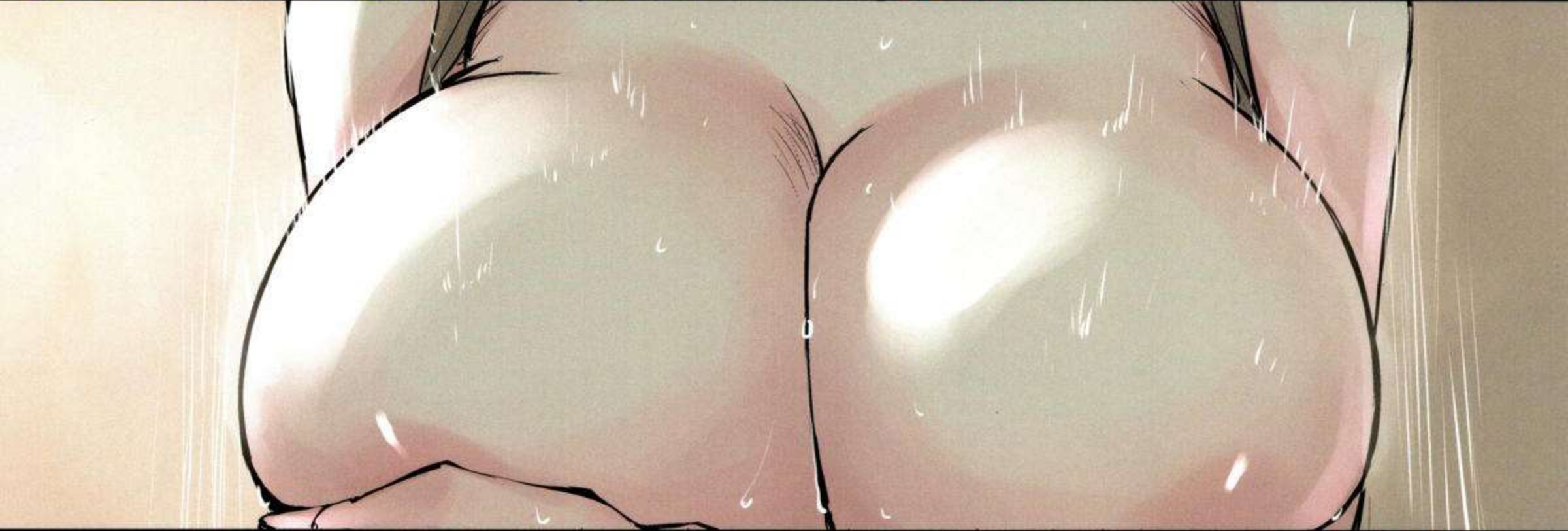
いえ

いいえ
そうじゃ
ありません



大和さん

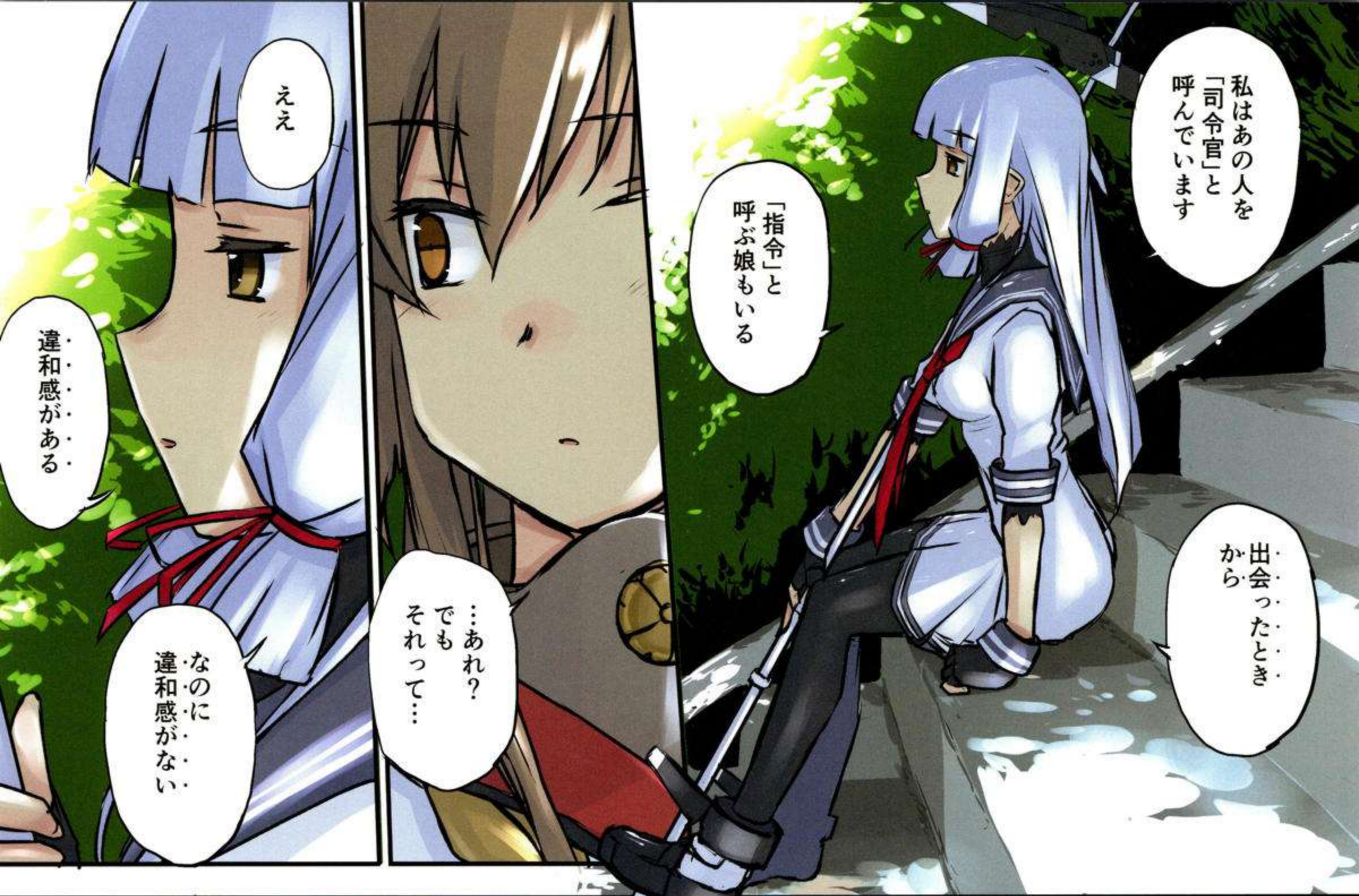
どうして
貴方はあの人を
「提督」と
呼ぶんですか？



それは
あ

旦那様、とか
呼ぶべき—と？

いえ
そうじゃなく



私はあの人を「司令官」と呼んでいます

「指令」と呼ぶ娘もいる

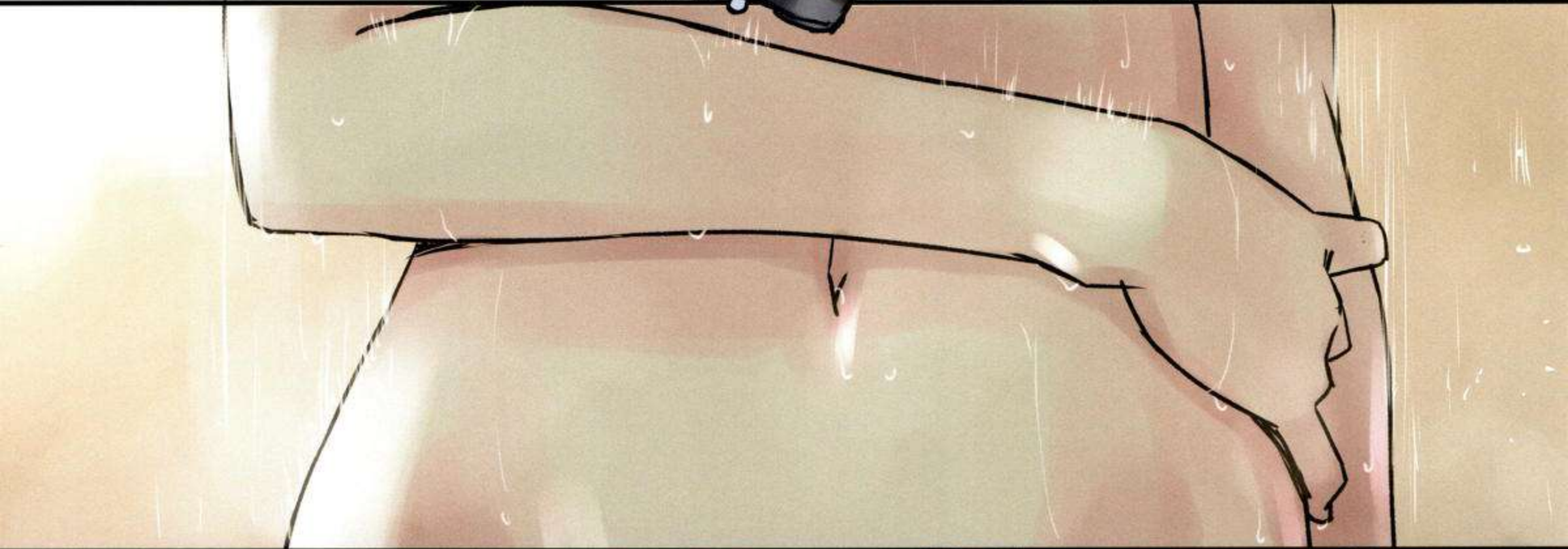
出会ったときから

…あれ？
でも
それって…

なのに
違和感がない

違和感がある

ええ



誰もあの人
の名前を
知らない

階級すら
知る者はいない

なのに
どの艦娘も
あの人を
「自分たちを指揮する者」と認識しています



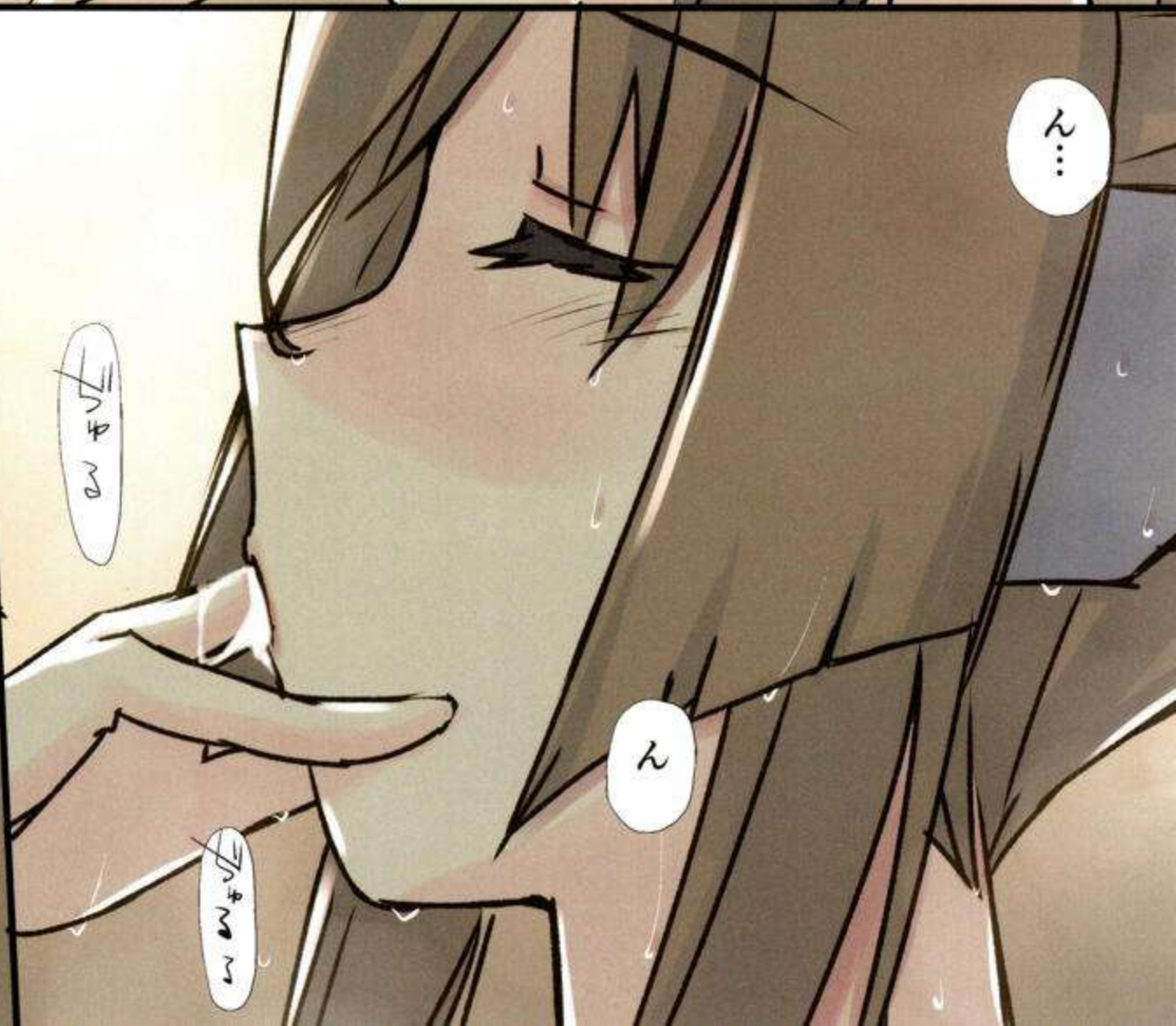


あの人

何者なんでしょう？



あ…



何やってるんだろ



て
てさあ……

あ
あの……



すまん
使用中
だったか



いえ

終わった
ところ、です

なぜだろう

昨日は
平気だった
のに

今日は提督に
肌をさらすのが
はずかしい





遅しい

引き締まった
身体

あ

昨夜
あの身体に



あ
あの

提督
の

あのおおきく
なってます

あ
あ



お前の
裸身をみて
昂った

?

待っ—

あ

出直す

ゆっくり
使え





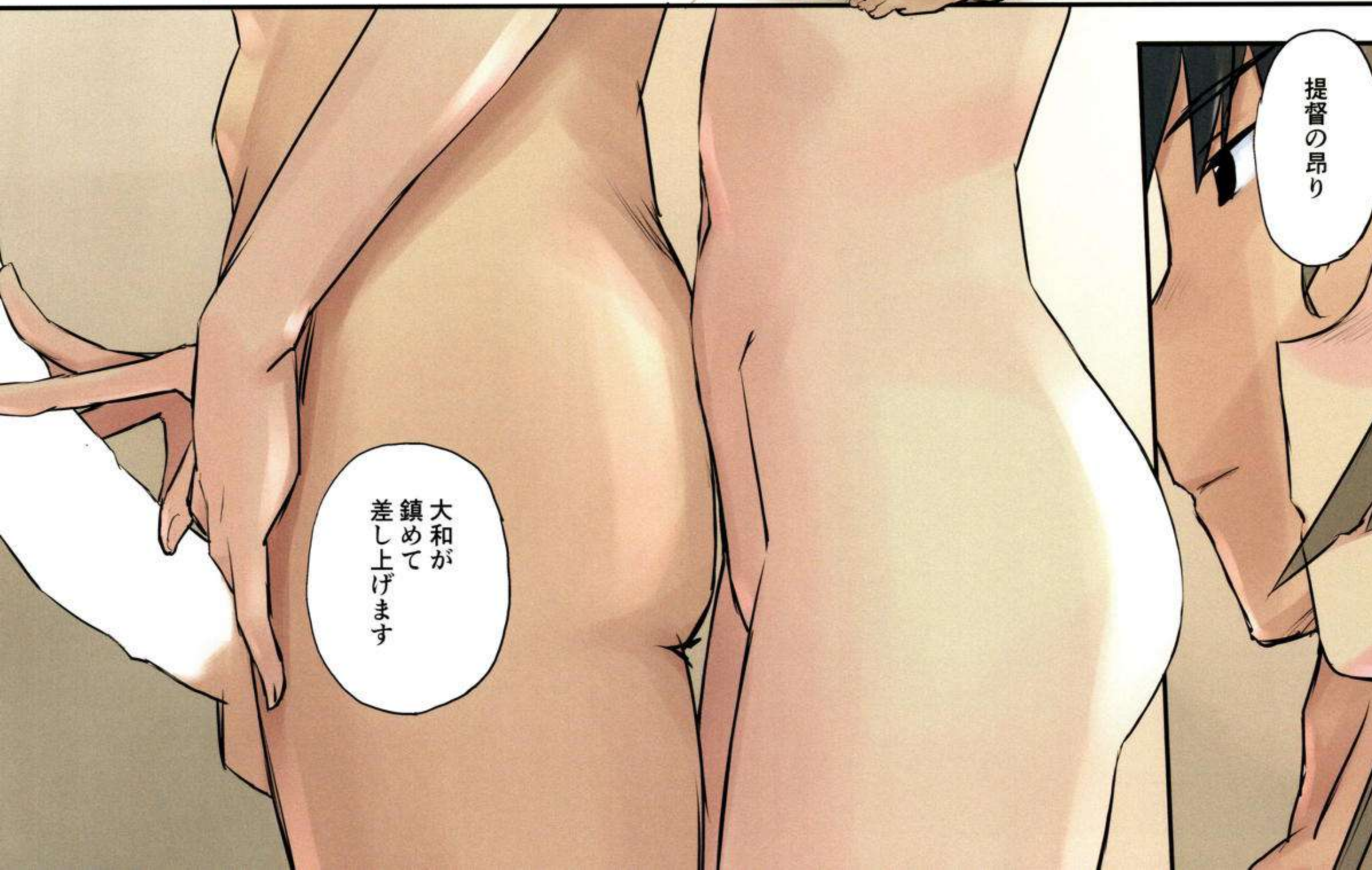
提督

んんんん...

.....
いえ



どうした



提督の昂り

大和が
鎮めて
差し上げます

とは言っても

今の私には
実戦経験が
不足している

軍艦^{ふね}としても
女としても

となれば
素直に^{ベテラン}
熟達者の指示を
仰ぐべきだろう

ああ
そうだ

そのまま

云われるままに
陰茎に
舌を這わせる

右手で全体を
扱き乍ら
裏の筋状の部分を
舐め上げると

熱く硬いそれは
より熱量と硬度を
増したように
思えた

左手は陰囊を
持ち上げる
ように愛撫し

舌先で
転がしながら
口づけを
繰り返す

とても
大事な器官だ

ここを
重点的に
刺激すれば

より多くの
精子が
生み出されたり
するのだろうか

そうすれば

昨夜より
たくさんの
子種を注いで
もらうことが

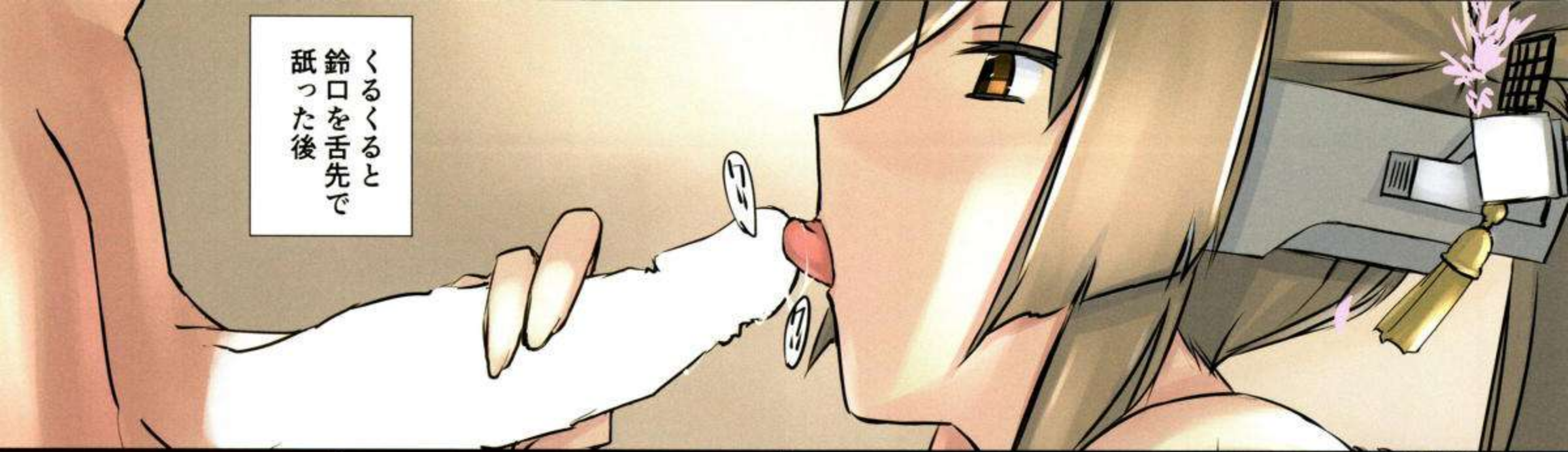
この中の
睾丸で精子が
造られるのだと
いう

よし
次は――

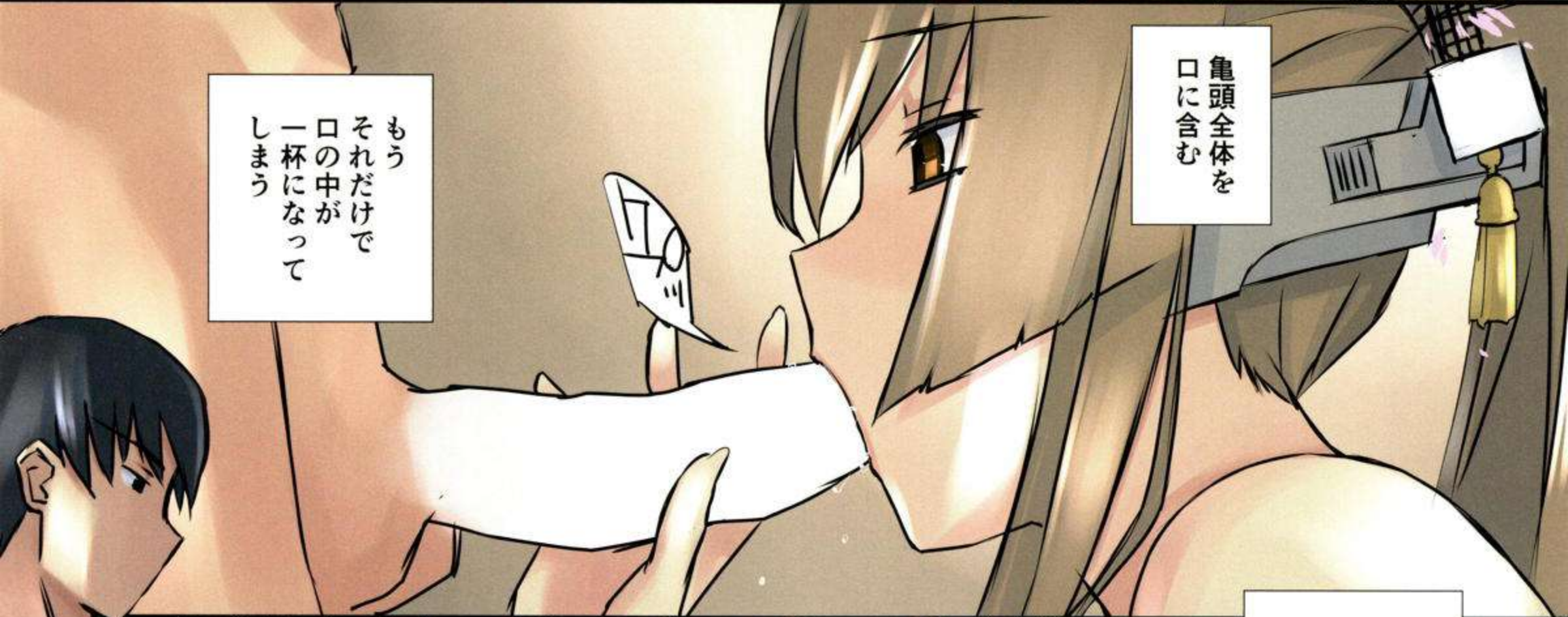
根本から
先端まで
舌でなぞる

提督は
この拙い奉仕で
快感を得てくれて
いるだろうか

微かな不安が
頭をよぎる




くるくると
鈴口を舌先で
舐った後



亀頭全体を
口に含む

もう
それだけで
口の中が
一杯になって
しまう



歯を立てない
ように
舌や口蓋全体で
刺激を与えながら

そうだ
これは口を
性交^{セックス}
に見立てた

小刻みに
出し入れを
繰り返す

なら—

やはり

もっと
奥まで——

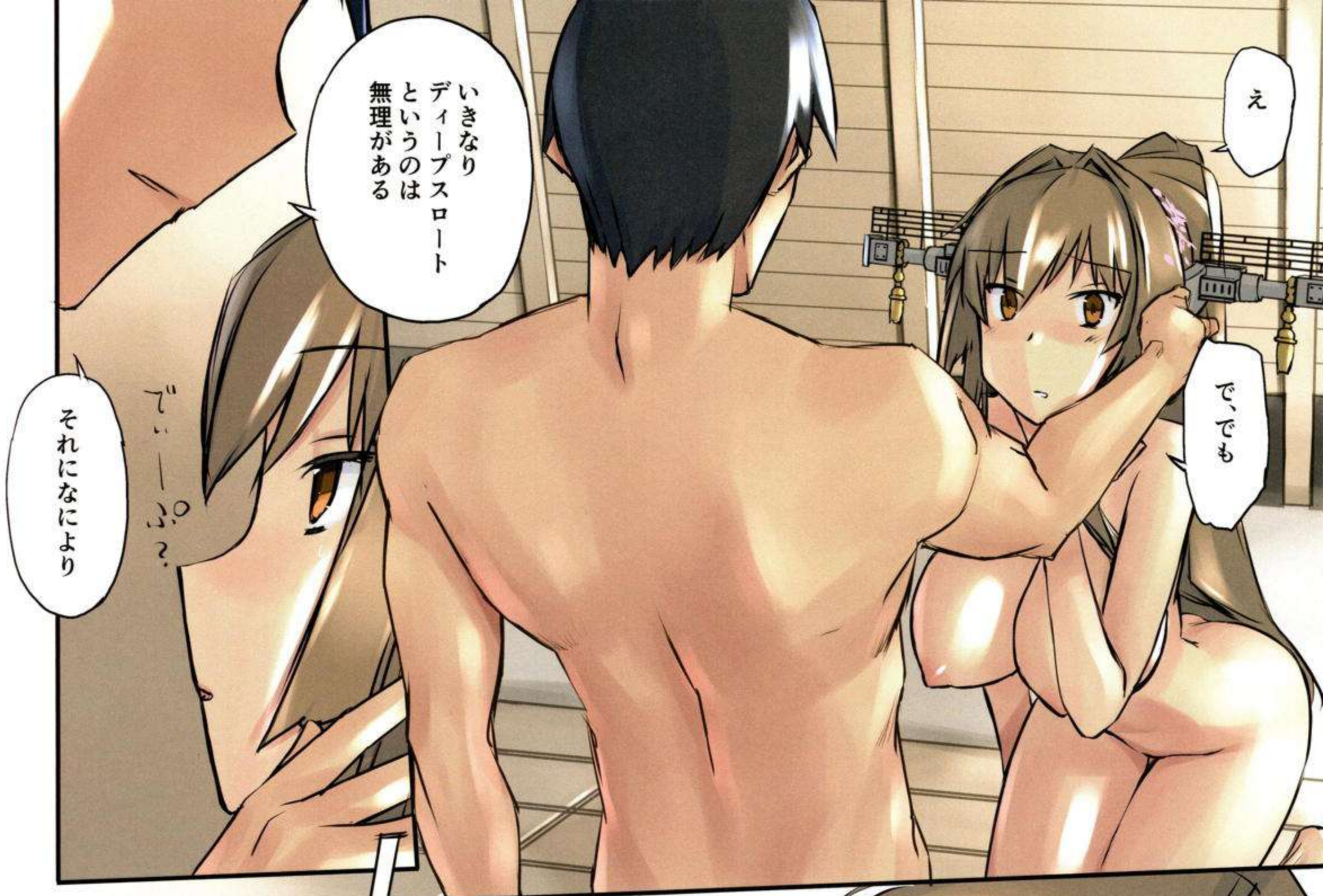
ご
ごめんなさい

やり直します

いや

もじもじ





いきなり
ディープスロート
というのは
無理がある

え

でも

それにより

ごいふ?



え?



俺自身が
お前を蹂躪したく
なった

あ……

え
え？

……
提督の
お望みのままに

大和を
犯してください

床に
押し付けられ

犬のような
恰好で
犯される

最初は

声を
押し殺そう
とした

一度漏らして
しまえば

止まらなく
なると

わかっていた
から

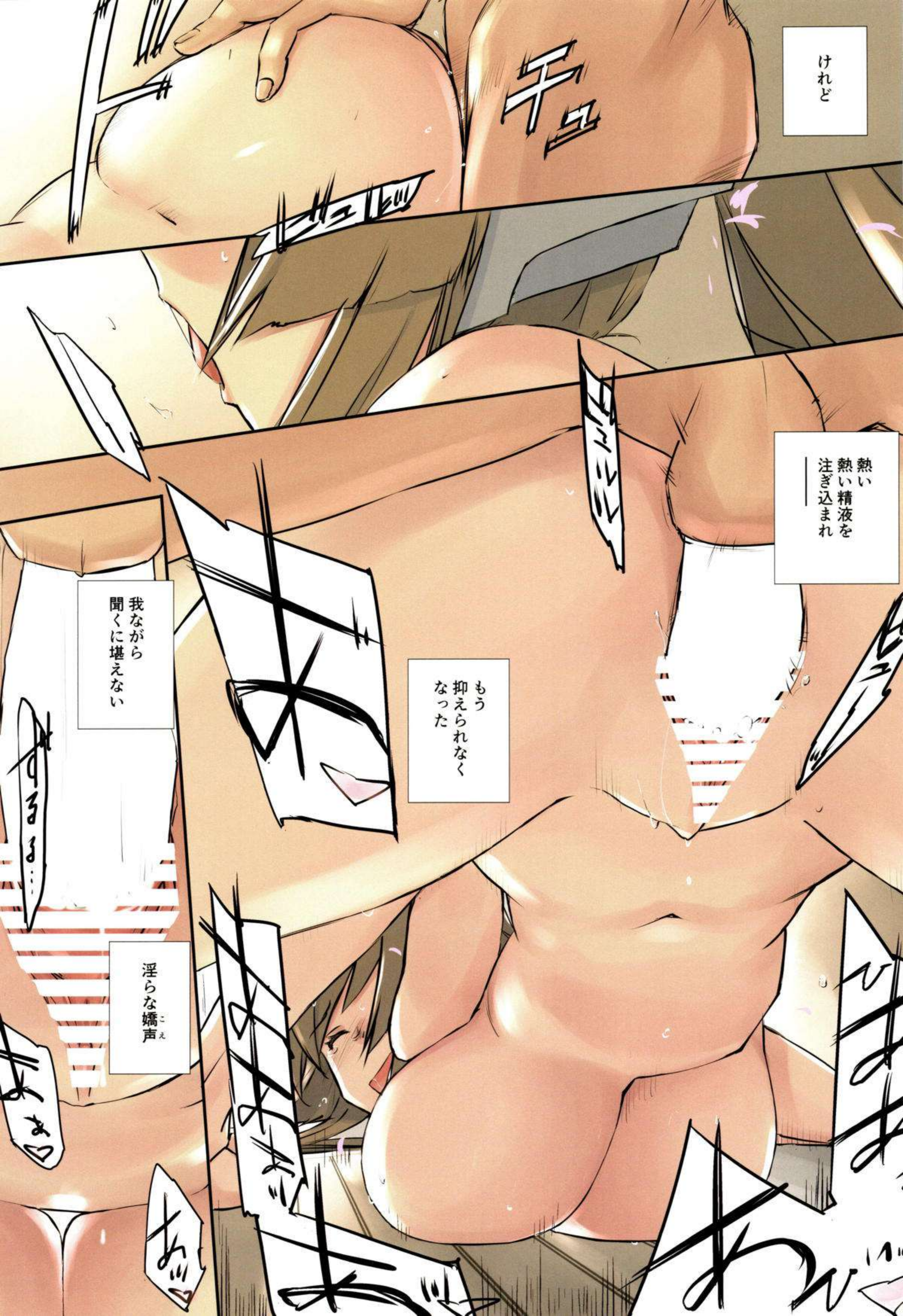
けれど

熱い
熱い
精液を
注ぎ込まれ

もう
抑えられなく
なった

我ながら
聞くに堪えない

淫らな嬌声こえ



提督の男根が
引き抜かれた
瞬間

あさましくも
物欲しげに
尻を揺らした

そっ

振り向いた
視線の先に

全く
萎えることのない
それを見て

まだ、
犯してもらえる

湧き上がる
ような
喜びを感じた



灼けた鉄の
ようなソレに
激しく
突き上げられて

あたり憚る
ことなく
善がり鳴く

淫らに
尻を振り

射精を誘う

二度目の
熱い進りが
膣奥を焼くと
同時に

昨夜教えられた
絶頂を告げる
言葉を放った

絶頂が、
止まらない

膣壁を
擦りあげられる
たびに

イク

子宮を
突かれる
たびに

イク

愛液を
振り撒きながら

ひたすら
イキ狂う

もっと

提督

もっと

大和を
犯してください





リング泊地戦時日記
 第一号艦竣工二日目ノ記録
 二〇一九年二月三〇日
 コミックマーケット97
 著作 tsuina/Tear Drop
<https://tomoko.denpa.org/>
tomokoo@denpa.org
 サンライズパブリケーション株
<http://sunrise.co.jp/>

あ

もったい...
 ない

あ

あ

あ

あ

あ

Tear Drop
<https://tomoko.denpa.org/>

